

第六号
 第十号

P. 51

出征と貯金箱

矢野龍渓

さむいさむい冬もすんぞ、存人となくほか
 ほかするやうな、空にも、樹にも、いこにも
 春のいぶきが、すつきりと感じらるる暖い日
 でした。

三月のあはれ曜日
 明るくお日さまの光が、流火にむやうに、
 一面にあたらつておます。

ふつくうとふくうん、積りのつぼみ。
 花のりおしさに咲いてる、おと咲きの

梅の花。さうして、垣根の下からは、名はし
 小舎の雑草が、むらむらと土を北ちあげ、
 めうにしし、芽を出してゐる。

『学習指導』原稿用紙・小學校編輯部

定稿
 画稿